

鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第二回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第五回香々美川文芸選奨に
寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。
(敬称略)



現代詩の部

〔小学生の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原中学校三年 高瀬 彩	『該当なし』	上齋原中学校三年 高瀬 彩	『該当なし』	上齋原中学校三年 高瀬 彩	『該当なし』	上齋原中学校三年 高瀬 彩
ドキドキドキドキ	『該當なし』	ドキドキドキドキ	『該當なし』	ドキドキドキドキ	『該當なし』	ドキドキドキドキ
心臓がとび出しそうなくらい		心臓がとび出しそうなくらい		心臓がとび出しそうなくらい		心臓がとび出しそうなくらい
緊張している		緊張している		緊張している		緊張している
何だ、この緊張は		何だ、この緊張は		何だ、この緊張は		何だ、この緊張は
止まらない、止まらない		止まらない、止まらない		止まらない、止まらない		止まらない、止まらない
試合が始まつた		試合が始まつた		試合が始まつた		試合が始まつた
すごく不安で		すごく不安で		すごく不安で		すごく不安で
もつと緊張が高まる		もつと緊張が高まる		もつと緊張が高まる		もつと緊張が高まる
取れるボールも取れない		取れるボールも取れない		取れるボールも取れない		取れるボールも取れない
いつもの調子が出ない		いつもの調子が出ない		いつもの調子が出ない		いつもの調子が出ない
この時、先生のあの一言が浮かんできた		この時、先生のあの一言が浮かんできた		この時、先生のあの一言が浮かんできた		この時、先生のあの一言が浮かんできた
「自分を信じて今まで練習してきたことに自信持て。」		「自分を信じて今まで練習してきたことに自信持て。」		「自分を信じて今まで練習してきたことに自信持て。」		「自分を信じて今まで練習してきたことに自信持て。」
すると、コースが見えてきた		すると、コースが見えてきた		すると、コースが見えてきた		すると、コースが見えてきた
ボールがうまくあやつれだした		ボールがうまくあやつれだした		ボールがうまくあやつれだした		ボールがうまくあやつれだした
でも、いつまでも続かない		でも、いつまでも続かない		でも、いつまでも続かない		でも、いつまでも続かない
あと一点で負けてしまう		あと一点で負けてしまう		あと一点で負けてしまう		あと一点で負けてしまう
集中しなければ・・・		集中しなければ・・・		集中しなければ・・・		集中しなければ・・・
なんとか相手に追いついた		なんとか相手に追いついた		なんとか相手に追いついた		なんとか相手に追いついた
今度は私たちが連続して二点取った		今度は私たちが連続して二点取った		今度は私たちが連続して二点取った		今度は私たちが連続して二点取った
マツチボインントだ		マツチボインントだ		マツチボインントだ		マツチボインントだ
また追いつかれ同点となつた		また追いつかれ同点となつた		また追いつかれ同点となつた		また追いつかれ同点となつた
相手に先に取られて		相手に先に取られて		相手に先に取られて		相手に先に取られて
またまた、危機だ		またまた、危機だ		またまた、危機だ		またまた、危機だ
ラリーが長く続く		ラリーが長く続く		ラリーが長く続く		ラリーが長く続く
あつ、スマッシュを私がミスした		あつ、スマッシュを私がミスした		あつ、スマッシュを私がミスした		あつ、スマッシュを私がミスした

第二回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨受賞作品



短歌の部

〔小学生の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創
日本海ロサンゼルスに海王星	『該當なし』	日本海ロサンゼルスに海王星	『該當なし』	日本海ロサンゼルスに海王星	『該當なし』	日本海ロサンゼルスに海王星
心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く
富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜
マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は
写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある
〔中学生の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原中学校一年 小椋 翼	『該當なし』	上齋原中学校一年 小椋 翼	『該當なし』	上齋原中学校一年 小椋 翼	『該當なし』	上齋原中学校一年 小椋 翼
鏡野中学校二年 小林明日香		鏡野中学校二年 小林明日香		鏡野中学校二年 小林明日香		鏡野中学校二年 小林明日香
晴れてくれ雨降ってくれと人間は		晴れてくれ雨降ってくれと人間は		晴れてくれ雨降ってくれと人間は		晴れてくれ雨降ってくれと人間は
わがまだだから空も大変		わがまだだから空も大変		わがまだだから空も大変		わがまだだから空も大変
上齋原中学校一年 小椋 翼		上齋原中学校一年 小椋 翼		上齋原中学校一年 小椋 翼		上齋原中学校一年 小椋 翼
日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星
心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く
富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜
豆まいじいちゃんカラスと大げんか		豆まいじいちゃんカラスと大げんか		豆まいじいちゃんカラスと大げんか		豆まいじいちゃんカラスと大げんか
姉き風吹かせたところで同類だ!!		姉き風吹かせたところで同類だ!!		姉き風吹かせたところで同類だ!!		姉き風吹かせたところで同類だ!!
〔青年の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創
日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星
心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く
富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜
マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は
写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある
〔中学生の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原中学校一年 小椋 翼	『該當なし』	上齋原中学校一年 小椋 翼	『該當なし』	上齋原中学校一年 小椋 翼	『該當なし』	上齋原中学校一年 小椋 翼
鏡野中学校二年 藤田 莉緒		鏡野中学校二年 藤田 莉緒		鏡野中学校二年 藤田 莉緒		鏡野中学校二年 藤田 莉緒
今私自分探しの途中です		今私自分探しの途中です		今私自分探しの途中です		今私自分探しの途中です
〔小学生の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
鏡野町上森原 池田 亜加理	『該當なし』	鏡野町上森原 池田 亜加理	『該當なし』	鏡野町上森原 池田 亜加理	『該當なし』	鏡野町上森原 池田 亜加理
高き空流る雲に深き山		高き空流る雲に深き山		高き空流る雲に深き山		高き空流る雲に深き山
水面に映る奥津湖の秋		水面に映る奥津湖の秋		水面に映る奥津湖の秋		水面に映る奥津湖の秋
〔俳句の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創	『該當なし』	上齋原小学校六年 田渕 創
日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星		日本海ロサンゼルスに海王星
心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く		心だけならどこまでも遠く
富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜		富中学校二年 山崎 晴菜
マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は		マーライオン海水ふき出すその口は
写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある		写真で見るより迫力がある
〔中学生の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
上齋原中学校三年 牧野 寿哉	『該當なし』	上齋原中学校三年 牧野 寿哉	『該當なし』	上齋原中学校三年 牧野 寿哉	『該當なし』	上齋原中学校三年 牧野 寿哉
花火よりおばさんたちが盛り上がる		花火よりおばさんたちが盛り上がる		花火よりおばさんたちが盛り上がる		花火よりおばさんたちが盛り上がる
〔青年の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
瀬戸町南方 田渕 創	『該當なし』	瀬戸町南方 田渕 創	『該當なし』	瀬戸町南方 田渕 創	『該當なし』	瀬戸町南方 田渕 創
清流をしづかに踏んで夏祓		清流をしづかに踏んで夏祓		清流をしづかに踏んで夏祓		清流をしづかに踏んで夏祓
〔俳句の部〕	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』	『入選』	『佳作』
藤原 照明(輝明)	『該當なし』	藤原 照明(輝明)	『該當なし』	藤原 照明(輝明)	『該當なし』	藤原 照明(輝明)

第十回香々美川文芸選奨受賞作品

〔小学生の部〕	『入選』	『優秀賞』	〔中学生の部〕	『入選』	『大賞』
瀬戸町南方 田渕 創	『該當なし』	瀬戸町南方 田渕 創	岡山市山崎 林 勝義	『該當なし』	津山市吉見 早瀬 怜子
清流をしづかに踏んで夏祓		清流をしづかに踏んで夏祓		清流をしづかに踏んで夏祓	
藤原 照明(輝明)		藤原 照明(輝明)		藤原 照明(輝明)	
田を捨てた人には勝はゆずれない		田を捨てた人には勝はゆずれない		田を捨てた人には勝はゆずれない	
藤原 照明(輝明)		藤原 照明(輝明)		藤原 照明(輝明)	